

研究室同門・鬼平会の皆さん

記録的あるいは災害級の暑さの中、元気でお過ごしでしょうか。金沢でも連日、厳しい暑さが続いております。8月18日で66歳を迎えましたが、歳を重ねるごとに気力や体力の衰えを感じています。ただし、気持ちだけは28歳なのですが・・・

鬼平会の皆さんも、元気に活躍されていることと思います。7月13日には、三浦研究室同門会・鬼平会（第10回）を金沢東急ホテルで開催し、茨城、東京、神奈川、富山、三重、京都、大阪、そして石川から参加いただきました（写真1）。この場を借りて、幹事の皆さん、特に14・田嶋大輝（富山大学付属病院勤務：写真前列左）に感謝申し上げます。また、遠方から駆けつけてくれた鬼平会の皆さんにも、心より感謝申し上げます。

写真1 第10回鬼平会 7月13日土曜日19時より 金沢東急ホテルにて



私は相変わらず「仕事は遊び、遊びは仕事」で、10月に開催される第26回日本骨粗鬆症学会開催に向け、「いまが正念場」で学会事務局の佐藤友紀先生、高橋達雄先生のご協力を得て、誠意準備を進めております。学会の「見どころ・聴きどころ」については、添付PDFファイルを参照ください。鬼平会の皆さんにも、学会には積極的にご参加いただければ幸いです。また、以前もご紹介しましたが、学会プログラムのひとつである「ミート・ザ・エキスパート」では、07・西野智敬（大谷特許事務所勤務）の奥様であり、弁理士（兼）薬剤師である大谷特許事務所・西野千明先生にご講演【誰でもわかる知的財産権の基礎知識】をお願いしております。こちらも、ぜひ注目ください。

さて、鬼平会の皆さんの近況ですが、16・東川大河（クオール薬局勤務：写真1 私のうしろ）が令和6年6月6日に入籍、結婚しました。奥様は、星野リゾート 星のや京都に勤める日本語と英語がバイリンガルの夕奈さん、おめでとうございます。18・古谷萌花（太田胃散勤務）が日本分析化学会認定の液体クロマトグラフィー分析士の資格を取得しました。薬剤師に限らず、どのような職業であっても、常に研鑽を重ねることが重要です。ぜひ「遊びながら働く」のスピリットで頑張ってください。

私の退任記念誌「三浦雅一教授退任記念誌」（写真2）が遂に発刊されました【退任4部作：「臨床検査値ハンドブック第4版」「骨代謝マーカーハンドブック」「薬学生のための病態検査学改訂第4版」、そして本書】。本誌が必要な皆さんには、大学にお越しいただければ謹呈いたします。執筆に協力いただいた方々には、後日、送付いたします。また、10月19日開催の骨粗鬆症エキスパートセミナー参加の皆さんには、当日、配布いたします。

写真2 三浦雅一教授退任記念誌 発刊日：2024年8月13日 単行本：122ページ



まだまだ猛暑が続きますが、皆さんの活躍を楽しみにしております。いつでも気軽に家族同伴で大学または金沢に遊びに来てください。子女は是非とも将来は、本学入学をお願いしたく、必要がありましたら先取りでオープンキャンパスに対応します（笑）。

2024年夏

三浦雅一